

3回目接種のワクチン選択

市長 米本弥一郎



新型コロナウイルス3回目の接種、私は武田／モデルナ社のワクチンを選択します。皆さんはどのようにお考えですか？

私の父と娘は、すでに3回目を交互接種（1・2回目とは異なるワクチンを接種すること）で終えましたが、副反応はほとんどなかったようです。看護学生の娘は自分で文献に当たり、武田／モデルナ社のワクチンを選択しました。

首相官邸や厚生労働省では、3回目接種が感染・重症化の予防効果を高めることや、ファイザー社と武田／モデルナ社、いずれのワクチンも、高い効果が確認されているといったアナウンスをしています。3回目接種の副反応は、いずれのワクチンも2回目と同様の症状が見られるが、武田／モデルナ社のワクチンは2回目と比べて、発熱などの症状が少ないと

報告されています。また、交互接種でも十分な効果と安全性が確認されており、千葉県でも同様の紹介がされています。

市へ供給される3回目のワクチンは、ファイザー社と武田／モデルナ社が、およそ50％ずつの予定です。新型コロナウイルス対策としては、ご自身が接種できる時期に、打つことのできるワクチンを、できるだけ早く接種することが大切です。皆さまのご理解とご協力をいただき、3回目接種の早期完了に努めたいと思います。

3月21日からは5～11歳を対象にしたワクチン接種を始めます。保護者の皆さまには効果とリスクを検討し、接種の判断をしていただくこととなります。国や市、小児科学会、小児科医会などの情報や、複数の専門家の意見を参考に判断いただくようお願いいたします。